

総合大雄会病院で入院された患者さん・ご家族さんへ
研究へのご協力をお願い

研究課題名

排尿ケアチームによる能動的スクリーニング・ラウンド体制の導入効果の検討
～算定率・患者アウトカムおよびチーム活動の質的評価～

データ収集の対象期間：2024 年 8 月～2026 年 12 月

研究実施期間：倫理委員会承認後～2028 年 3 月

研究責任者

総合大雄会病院

皮膚・排泄ケア認定看護師（排尿ケアチーム所属）

加島 泰子

研究の目的

本研究は、排尿ケアチームが能動的に対象患者を抽出し、ラウンドを通じて包括的排尿ケアを実施する体制を導入したことにより、排尿自立支援加算の算定率や排尿ケアの質（例：早期のカテーテル抜去、QOL の向上など）に与える影響を明らかにすることを目的としています。

研究対象

当院に入院された患者さんのうち、尿道カテーテルを留置している、または入院中に尿道カテーテルを留置した期間がある患者さん

研究方法

本研究は、診療の一環として実施された排尿ケア活動の記録を用いた後方視的研究です。対象となる患者さんの診療情報（排尿ケアの実施状況、カテーテル管理、排尿状況など）を匿名化したうえで解析します。新たな検査や治療などの介入は一切行いません。

個人情報の取り扱い

取得した情報は匿名化し、個人が特定されることのないよう厳重に管理します。研究成果は学会や論文等で公表される可能性があります、個人が特定されることはありません。

ご自身の診療情報を研究に使用されたくない場合

本研究の対象となる可能性があり、診療情報の研究利用を希望されない場合は、下記の連絡先までお申し出ください。お申し出がない場合は、同意いただいたものとして取り扱わせていただきます。

【お問い合わせ先】

総合大雄会病院 排尿ケアチーム

皮膚・排泄ケア認定看護師 加島 泰子

愛知県一宮市桜一丁目 9 番 9 号

電話：0586-72-1211（代表）